

「第49回フローレンス・ナイチンゲール記章」に 姫路赤十字病院職員の高原美貴看護副部長が受章しました

7月27日(木)、「第49回フローレンス・ナイチンゲール記章」の授与式が東京で行われ、姫路赤十字病院の高原 美貴看護副部長が受章しました。

フローレンス・ナイチンゲール記章は、傷病者の看護の向上に貢献し、ヒューマニティ(人道)の精神をもとに、近代看護の礎を築いた女史の偉大かつ崇高なる業績を永遠に記念し、看護活動に顕著な功績を果たした者を顕彰することとされております。

高原看護副部長は、1999年にスーダン紛争犠牲者救援活動に携わって以来、これまでに11か国17回の国際救援活動を経験。また、日本各地で発生した災害でも多くの救護活動に従事するなど多年にわたる活動を行い、世界の多くの人々の生命と健康の保持増進に対し、チームリーダーや代表として組織運営に貢献した功績が認められ受章となりました。

現在、中東人道危機救援事業の保健コーディネーターとしてシリアに派遣され活動を行っていますが、シリアから一時帰国して27日(木)フローレンス・ナイチンゲール記章授与式に出席いたしました。授与式では、日本赤十字社名誉総裁である雅子皇后陛下より記章が贈られました。



▲日本赤十字社名誉総裁である雅子皇后陛下より記章授与



▲高原美貴 看護副部長



▲記念講演会の様子



▲姫路赤十字看護専門学校・諏訪赤十字看護専門学校の学生によるキャンドルサービスの様子

<第49回フローレンス・ナイチンゲール記章授与式に出席して>

第49回フローレンス・ナイチンゲール記章授与式に参加させて頂き、キャンドルサービスを行いました。素晴らしい記章を私たちが通う学校の卒業生でいらっしゃる高原美貴さんが受章されていることを誇りに感じました。

また受章後の講演では、現地の人たちの価値観や異文化を理解した上での関わりが印象的でした。海外と国内で環境や

文化、使える資源などの違いがありますが、相手のことを思い看護を行う点では同じなのだと感じました。

私も今後、患者さんのために何が出来るか常に考え続ける姿勢を大切に頑張りたいと思います。

姫路赤十字看護専門学校3年 長村愛梨



神戸赤十字病院 ボランティアさん募集

当院では、患者さんに安心・安全な治療・ケアを受けていただくことは勿論、入院生活を少しでも安らいでいただけるよう、地域の方々によるボランティア活動をしていただいております。青いエプロン姿で活動されているのが、ボランティアの方々です。活動場所は院内で、募集する活動は次の3種類です。

- 受付ボランティア** 外来患者さんの受付支援や移動のお手伝い、院内案内
 - カットボランティア** 入院患者さんの散髪(理容師・美容師免許が必要)
 - 縫製ボランティア** 治療・療養に必要な物品で、既製品での対応が難しい物の作製
- いずれの活動もコロナ禍で制限がありましたが、これからはwithコロナの時代に向けて徐々に活動を再開しております。活動を希望される方、また、興味のある方は当院の社会課までお問い合わせください。



問合せ先 **神戸赤十字病院 社会課** 電話:078-241-9251

講習会のご案内

対面での講習会のご案内

救急法基礎講習 (1日の講習)	10月28日(土) 13:00~17:30 会場:日本赤十字社兵庫県支部
救急法救急員養成講習 (2日間の講習)	12月23日(土)・24日(日) 9:30~17:30 会場:日本赤十字社兵庫県支部災害救護支援センター(兵庫県三木市)
救急法基礎・救急員養成講習 (3日間の講習)	11月18日(土)・19日(日)・23日(木・祝) 9:30~17:30(初日は13:00~17:30) 会場:日本赤十字社兵庫県支部
	12月2日(土)・3日(日)・9日(土) 9:30~17:30(初日は13:00~17:30) 会場:日本赤十字社兵庫県支部
幼児安全法支援員養成講習 (2日間の講習)	11月4日(土)・5日(日) 9:30~17:00 会場:日本赤十字社兵庫県支部
健康生活支援講習支援員養成講習 (2日間の講習)	12月16日(土)・17日(日) 9:30~17:10(初日は9:30~16:30) 会場:日本赤十字社兵庫県支部

※申込期日は開催日(初日)の1ヵ月前までです。

オンラインで学べる赤十字講習会のご案内

講習内容	開催日	時間
災害への備え(大雨・土砂災害編)☆	【防災セミナー】	10月11日(水) 10:30~11:30
みんなで学ぼう! 応急手当	【救急法】きずの手当	10月11日(水) 14:00~15:00
あなたは大切な人を救えますか?	【救急法】一次救命処置	10月31日(火) 10:30~11:30
こどもにAEDって使えるの?	【幼児安全法】乳幼児の一次救命処置	10月31日(火) 14:00~15:00
今、考えよう! 自分の健康☆	【健康生活支援講習】健康な高齢者をめざして	11月14日(火) 10:30~11:30
知っておきたい! 急病・手当の基本☆	【救急法】急病の手当	11月14日(火) 14:00~15:00
こどもにAEDって使えるの?	【幼児安全法】乳幼児の一次救命処置	11月28日(火) 10:30~11:30
ちょっと知ってみたい。認知症☆	【健康生活支援講習】地域で支える認知症	11月28日(火) 14:00~15:00

企業や各種団体でもオンライン講習にお申込みいただけます。☆印の講習は講義のみです。それ以外は実技を含みます。上記日程以外でも開催することができますので、当支部救護課講習係にご連絡いただき、社内研修等にご活用ください。

講習についての最新情報は、ホームページにて随時発信しています。ホームページにてご確認ください。お問い合わせください。

講習に関するお問い合わせ **Tel.078-241-1499**
ホームページ(講習のページ) <https://www.hyogo.jrc.or.jp/lecture/>

※隔月(奇数月)に発行しています。



日本赤十字社 兵庫県支部

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号 TEL.078-241-9889 FAX.078-241-6990

赤十字 兵庫 検索 <https://www.hyogo.jrc.or.jp/>

Japanese Red Cross Society Hyogo Chapter

ひょうごの 赤十字+

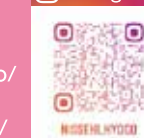
2023

9

■ ホームページ
<https://www.hyogo.jrc.or.jp/>
■ インスタグラム
https://www.instagram.com/nisseki_hyogo/
■ Facebook
<https://www.facebook.com/nisseki.hyogo/>

Instagram

Facebook



いのちと健康を守る活動に
ご協力感謝いたします。



- 兵庫県日赤有功会が令和5年度総会を開催
- 第1回地区赤十字奉仕団委員長会を開催
- 西播磨赤十字奉仕団研修大会を開催
- 令和5年度青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センターを開催
- 「第49回フローレンス・ナイチンゲール記章」を姫路赤十字病院の 高原看護副部長が受章しました

兵庫県日赤有功会が令和5年度総会を開催

6月27日(火)、令和5年度兵庫県日赤有功会総会が兵庫県支部にて開催され、52名が参加されました。兵庫県日赤有功会は、赤十字活動への支援を通じて国の褒章や日本赤十字社有功章等を受章された方々で構成された組織で、社会福祉や世界平和に寄与するため、日頃から赤十字活動を支援いただいております。

総会では、会員相互の親睦を図る取組みや赤十字活動への支援と併せて「令和4年度事業報告・決算」、「令和5年度事業計画・予算」について審議され、原案のとおり承認されました。

また、昭和11年生まれの方2名の方が米寿を迎えられ、総会に出席された1名の方に桑田会長からお祝いを贈呈しました。

総会終了後、兵庫県赤十字血液センター錦織千佳子所長から、「紫外線との上手な付き合い方～最近話題の紫外線殺菌のことも含めて～」と題して講演いただきました。



▲米寿を迎えられた(左側)大西堯哉さんと桑田会長



▲仲間づくり感謝状を贈呈された(左から)荒木延夫さん、山田千賀子さん、加集和喜さんと桑田会長



▲挨拶する桑田会長



▲講演する錦織所長

遺言・相続財産・お香典でのご協力について

「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出が増えています。日本赤十字社では、このような尊いご意思に応えるために、遺贈(遺言によるご寄付)、相続財産等のご寄付を承っております。

お問い合わせは ☎0120-078-456(振興課)まで

いのちと健康を守る赤十字活動は
皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています。

活動資金にご協力をお願いします

郵便局・ゆうちょ銀行からご協力いただけます

口座記号番号:01110-0-1136

口座加入者名:日本赤十字社兵庫県支部

※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。

第1回地区赤十字奉仕団委員長会を開催しました。

7月13日(木)、オンライン(ZOOM)にて地区赤十字奉仕団委員長会を開催し、36名が参加しました。開会にあたり、兵庫県赤十字奉仕団 友藤委員長から、近年の自然災害における日本赤十字社の救護活動をご紹介いただきました。

会議では、兵庫県支部から令和4年度活動報告、令和5年度のモデル奉仕団、赤十字奉仕団及び青少年赤十字の登録状況、赤十字有功章等贈呈式等について報告しました。

また、例年実施している地域赤十字奉仕団員研修会についても、10月～11月にかけて実施することが決定しました。



西播磨赤十字奉仕団研修大会を開催しました。

7月15日(土)、上郡町生涯学習支援センターにて「西播磨赤十字奉仕団研修大会」が開催され、上郡町赤十字奉仕団や兵庫県立上郡高等学校、上郡町民生委員26名が参加しました。

救急法短期講習による「AEDを用いた心肺蘇生」では、傷病者発見から救急隊に引き継ぐまでの一連の流れを学んでいただきました。受講経験のある方も多く参加されており、互いに確認し合う様子が見られました。繰り返し受講いただくことの大切さが伝わったのではないかと思います。

Q CPRレースでは、先程の講習で学んだことを意識しながら、胸骨圧迫の正確さを競いました。胸骨圧迫は速ければ速いほど良いわけではなく、正確な速さ(1分間に100～120回)と正確な深さ(約5cm)が重要になってきます。「正しいスピードで正確に圧迫することが大切だとわかった」「すぐく体力が必要だと思った」などの感想が聞けました。

けが人や急病人を見かけた際、いかに早く手当を開始するかによって、傷病者の救命率や生存退院率は大きく左右します。本研修大会を通して、一次救命処置はなぜ必要なのか、心肺蘇生の大切さを学んでいただく良い機会となりました。



令和5年度青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センターを開催しました。

8月8日(火)～9日(水)の1泊2日の日程で、兵庫県広域防災センターにて令和5年度青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター(以下トレセン)を開催しました。県下のJRC加盟校から、中学生15名、高校生25名、指導者11名、奉仕団9名が参加しました。

トレセンは、青少年赤十字の最も特徴ある教育プログラムの一つで、集団生活を通して行われる学習活動の場です。特に、参加者がリーダーとして必要な自主・自律の精神を身につけ、赤十字や青少年赤十字に関する知識や技術を集中的に学習することにより、生活態度全般にわたる人間形成をする場となっています。

～参加されたJRCメンバーの感想～

最初は住んでいる地域も、学年も違う人たちと過ごしていく事に少し緊張していましたが、私が所属していたHR(ホームルーム)のメンバー達と、歳の差を感じさせないほどに明るくて和気あいあいとした雰囲気の中でプログラムを進めることが出来ました。みんなで協力することも然ることながら、これから自分たちがどのように行動すべきかという思考力や行動力を、この濃密な1泊2日で学ぶことが出来ました。今終わってみてトレセンでの経験は自分にとってかけがえのないものとなっています。本当にありがとうございました。

今回のトレセンのプログラムの一つ、「広げよう、繋げよう、JRC」では、自分たちの活動をSNSで発信するべく、トレセンに参加したJRCメンバーが、ハッシュタグを考え、動画を企画・撮影・編集しました。ハッシュタグと動画は当支部のインスタグラム・フェイスブックで紹介しておりますので、是非ご覧ください。

